


| | | | | |
|--------|------------------------|-----------|-------------------|---|
| 【件名】 | 新中川護岸耐震補強工事（その10） | 【事務所名】 | 東京都江東治水事務所 |  |
| 【工事場所】 | 東京都江戸川区一之江三丁目地内 | 【受注者名】 | 京浜建設株式会社 | |
| 【工期】 | 令和3年11月15日から令和4年8月8日まで | 【主たる技術者名】 | 現場代理人兼監理技術者 津田 豊一 | |

【工事概要】

本工事は、「東部低地帯の河川施設整備計画(平成24年12月)」に基づき、想定し得る最大級の地震が発生した場合においても堤防の機能を保持し浸水を防止するために、新中川（明和橋下流右岸、施工延長133m）において「地盤改良工による護岸の耐震補強」及び「法覆工」を行ったものである。



施工前



施工後

【表彰理由】（※発注者側評価）

受注者は、複雑な道路状況下（バス路線通行止め、工区内一般歩行者通路確保等）において、官公署・施設管理者・民間バス会社・係留施設利用者・地元住民等の多くの関係者との折衝及び調整を適切に行い、各関係者の要望を満足させた上で工事を円滑に進めた。

【受注者の声】

◇ 苦労した点

区道を通行止め（24時間）する時期が着手前から決まっており、それまでの進捗と工程管理に大変苦労しました。また、通行止め規制中の歩行者等の第三者安全対策と住民対応に苦慮しました。

◇ 特に工夫した点

Webカメラを設置し、緊急時及び悪天候時の現場の様子をリアルタイムに確認できるようにしました。また、地元江戸川区の広報取材に積極的に協力し、季節感を感じて頂けるよう、こいのぼりを掲げ、「見せる工事現場」を意識し工夫しました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

炎天下の中で作業している職員及び作業員、交通誘導員の体調を気遣い、近隣住民の方から心配と励ましのお手紙を頂きました。我々の仕事に関心を寄せて頂いたことは、心から嬉しくやりがいを感じました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

私たちの建設業は、災害に強い河川を整備し、利便性の良い道路を造り、地球を造形している「地球の彫刻家」であります。我々の仲間と一緒に彫刻家になりませんか。



地盤改良施工状況（区道上）